

親の会

今年度最初の親の会を行い、10名の親御さんに参加していただきました。ゲストスピーチには、この春卒園したお子さんのお母さんに来ていただきました。中学校から高校を卒業するまで、フリースクールと放課後等デイサービス両方に通っていたお子さんのお母さんです。鈴蘭学園に通う中での親の気持ちなど、色々な葛藤と子どもの成長を踏まえてのとても感動する話でした。終わりに、ここまでたどり着くのに多くの人の手が関わっており、また、家族が最初はバラバラだったのが、最後には同じ方向を向いて一つになったのだと感じさせる

内容でした。素敵な話をありがとうございました。感謝です。
(中村 鳴美)



お楽しみ会ボウリング

7月4日、お楽しみ会でボウリングに行きました。お楽しみ会では様々な場所に行きますが、大抵どこでもみんな一度は行ったことがあると言います。しかし、ボウリングだけは毎回初めてだという子どもがいます。今回も初めてだという子どもがいました。その子は初めてでしたが、臆せず積極的にボールを投げるので、初めてとは思えないスコアを出していました。

2回目以降の子どもたちも前回より良いスコアが出せるようになって喜んでいました。学校に行けないことで自身を失い気味の子供が多いですが、経験を積めば自分にもできるようになるのだということを知ってもらえたらなあいつも思っています。
(菅原 雅史)

不登校の要因について考える

これまで書こう書こうと書いていかなか書く時間がありませんでした。私が考える不登校の要因について改めて整理してみようと思います。不登校は、家庭、学校、社会の複雑な要因が絡み合って生じます。鈴蘭学園でも8年前から目立ち始めた発達特性も要因の一つだと思います。実際に子どもたちから話を聞きました。子どもたちは要因として学校という集団に入れない、そして学習についていけない、友だちとのコミュニケーションがとれないと言います。本人の困り感としてはそうなのですが、なぜそのような困りごとが起こるかまでの深掘りは、子どもには難しいのです。親御さんにも聞きました。家族が皆バラバラな方向を向いていて、不登校問題に対する家族の向き合い方の違いについて言われました。紙面の都合でここまでとしますが、鈴蘭学園の居場所としての存在がますます必要となってきていると感じています。

(中村 鳴美)

今月のひとこと

今年は梅雨が短く、雨も少なかったですね。そして瞬間に厳しい夏がやってきました。かつてない気温の高さですが、お子さん達は元気いっぱいです。暑さに気を付けながら、夏も楽しく活動していきたいと思えます。

6月・7月の活動を紹介します。

畑でじゃがいも掘り!



ふかふかの土の中から、たくさんのじゃがいもを取獲!とても暑い中がんばりました。



公園で芝すべり

富士山みえた!



お気に入りの段ボールでスイスイ滑ることができました!楽しかったね!

魚&ザリガニ&ヤドカリ釣り

みんな釣りがとっても上手!初めての人もいっぱい釣れました!



願い事がかないますように。七夕飾りもたくさん作りました。



七夕&梅しごと



たくさんの梅もあっという間に仕込み完了★





リリーベルさがみはら



「オタマジャクシ」を知らないと言う子がいました。説明するより飼ってみようということで、オタマジャクシを捕まえてきて、水槽で飼うことになりました。メダカのエサを与えながら、「まだかなー?」「ほんとにカエルになるの?」と言いながらも世話をし続けること数週間、小さな足が生えてきて、無事にカエルになりました。体長2センチにも満たないカエルはとても小さくてかわいい姿。しかし「カエルになったら何をたべるの?」となり調べると、生きた虫、動いているものを食べるとのこと。とても小さな体ですから、口も小さくて、この口に入る大きさの虫を捕まえなければなりません。そこで、小さなバツタをたくさん捕まえてきて、ケースの中に入れてみましたが、カエルは見向きもしません。するとあるお子さんが、ピンセットでバツタをつまみ、カエルの口元に近づけました。さすがに無理なのは…と思って見ていましたが、パクッと小さな口を開けて食べたのです。びっくりとともにうれしい瞬間でした。(動画を撮らなかつたことに後悔…)その後、しばらくは元気でしたが、何がいけなかったのか、間もなくして死んでしまいました。1か月程度の出来事でしたが、その間子どもたちは思い思いに生き物と関わり、それぞれに何かを感じ得たことでしょう。



スタッフ日記

6月初旬、青梅が山程届いた。

「困ったな…」と思っていたのに、いつの間にか梅仕事が楽しくなっていた。

今年も長いと予想されている酷暑。

梅干し、梅ジュースなどをいただきながら、元気に乗り切りたい。



水鉄砲遊びを楽しんでいます

**思い切り走りまわって水をかけあい、みんな全身びしょぬれ!
いつもはおとなしい子がパワー爆発ではしゃいでる姿にびっくり!
暑さがやわらいだら、再戦!**



中村のちょっと感動した話

リリーベルでは毎週ランチクッキングをしているのですが、フリースクールの子どもの中にもクッキングに参加したいという子どもがいるので、6月より合同でランチクッキングをはじめました。参加者はお互い初めてのことなので最初は緊張していましたが、クッキングの合間にカードゲームをすることで緊張が和らぎ、段々と良い雰囲気となっていきました。ほんと子どもって、直ぐに素敵な雰囲気を作り出す要素を持っているんだなって感動しました。



ランチで作ったジャンボ餃子

お悩みの方、ご相談ください。

自信・活力・自分らしさを取り戻すため、あなたと共に問題に向き合います。まずは、ご相談ください。

相談専用ダイヤル TEL: 042-733-0015

電話相談事業は、神奈川県フリースペース等補助金により運営しています。